

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2008-138109

(P2008-138109A)

(43) 公開日 平成20年6月19日(2008.6.19)

(51) Int. Cl.	F 1	テーマコード (参考)
<b>C09K 3/18 (2006.01)</b>	C09K 3/18 104	4H020
<b>C09D 183/00 (2006.01)</b>	C09D 183/00	4J038

審査請求 未請求 請求項の数 10 O L (全 14 頁)

(21) 出願番号	特願2006-326726 (P2006-326726)	(71) 出願人	503002662
(22) 出願日	平成18年12月4日 (2006.12.4)		小川 一文
			徳島県阿波市土成町土成字寒方50番地3
		(72) 発明者	小川 一文
			徳島県阿波市土成字寒方50-3
		Fターム(参考)	4H020 AB05 AB07 BA36
			4J038 DL031 DL071 GA12 HA156 JA16
			JA19 JA20 JB01 MA07 MA08
			MA10 NA07

(54) 【発明の名称】 撥水撥油防汚処理液とその製造方法およびそれを用いた撥水撥油防汚処理方法

(57) 【要約】

【課題】

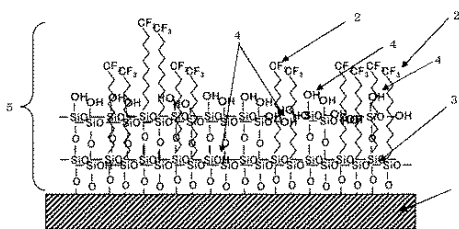
従来のクロロシラン系の撥水撥油防汚化学吸着剤を用いた撥水処理方法は、非水系の有機溶媒しか利用できなかったため、処理液が高価であり且つ環境面でも推奨できるものではなかった。

【解決手段】

少なくともフッ化炭素基と炭化水素基とアルコキシシリル基を主成分とする物質と水とアルコール及び/または界面活性剤を混合して超音波分散機で分散させる工程により、少なくともフッ化炭素基と炭化水素基とアルコキシシリル基を主成分とする物質と水とアルコール及び/または界面活性剤を含む撥水撥油防汚処理液を提供する。

【選択図】 図1

(a)



(b)

